

福島平田村バイオマスパワー2号の営業運転開始について

株式会社奥村組（本社：大阪市阿倍野区、代表取締役社長：奥村 太加典）、四国電力株式会社（本社：香川県高松市、取締役社長 社長執行役員：長井 啓介）および岩堀建設工業株式会社（本社：埼玉県川越市、代表取締役社長：岩堀 和久）が共同出資により設立した、木質バイオマス発電事業を行う平田バイオエナジー合同会社は、福島県石川郡平田村において発電規模1,990kWの発電設備2機の建設を進めてまいりました。

すでに営業運転を開始している福島平田村バイオマスパワー1号に続き、このたび、同2号の建設工事も完了し、2023年4月2日より営業運転を開始しました。

燃料となる木質チップには、福島県および近隣県の林地で発生する間伐材等を使用し、本事業を通じた森林整備の促進、林業振興、雇用創出により地域社会の活性化にも引続き貢献してまいります。

わたしたちは、脱炭素社会実現に向けて、今後も再生可能エネルギーを活用した事業を積極的に推進するなど、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

【発電所概要】

発電所名	福島平田村バイオマスパワー1号、同2号
発電設備所在地	福島県石川郡平田村
発電出力	1号：1,990kW、2号：1,990kW
年間発電電力量	1、2号合計 約29百万kWh （一般家庭約9,300世帯分に相当）
燃料種別	木質チップ（間伐材等由来の木質バイオマス）
営業運転開始日	1号：2022年5月29日、2号：2023年4月2日

【発電所所在地】



【発電所外観（2号）】

